

長野県連 訪問 議事録

| | | |
|------|--------------|---------------------------------|
| 開催場所 | 下諏訪商工会議 所 | 日時：平成27年 9月 8日（火） 16：00 ～ 17：30 |
|------|--------------|---------------------------------|

| | | | |
|-----|-----|------------|---------------------|
| 議事録 | 作成人 | 日本商工会議所青年部 | 日本ネットワーク委員会 委員 神林 |
| | 署名人 | 日本商工会議所青年部 | 日本ネットワーク委員会 副委員長 真木 |

次第

- ① 開会、次第、資料確認 ②出席者紹介（日本 YEG・連合会）③伴会長挨拶・日本 YEG についての説明 ④ 連合会の挨拶・連合会の事業等の説明 ⑤フリーディスカッション ⑥質疑応答 ⑦閉会

濱会頭：下沢町に伴会長をはじめ、岡山、千葉からお越し頂きましてありがとうございます。日本の高齢化が進んでいるのはしょうがないが、若い人たちが盛り上げてくれなければ日本が終わってしまう。中国にも行かれていると思うが、30代40代の方が起業してきている。まだまだ日本は高齢者がいないと何ともならない時代。YEGそろそろ解散したらどうだ？本体を乗っ取ったらどうかと。皆さんのこの若さは何事にも変え難い。やりたいことをやった人生の方が楽しい。来年は本柱という大きな祭りがある。そういった機会を見て下諏訪の街を楽しんでほしい。夜も満喫してほしい。どうか吉日宜しくお願いします。我々のYEGメンバーにもご指導をお願いします。今日はありがとうございます。

伴：関東、宇都宮の伴です。昨年仲田会長が408ということで全国をまわりました。その思いを引き継ぐために今年は県連さんにお伺いしています。今日は長野県連さん。色んな話をしていきたいと思えます。1時間30分宜しくお願いします。忌憚のない意見をお願いします。事業について。各単会さんで特徴があったりこんなことをしているなど教えてください。

下諏訪：委員会を5つある。基本は3会員、事業、研修加盟8単会でも承認されましたが30年度のブロック大会の準備委員会。来年の本柱祭りを盛り上げるための委員会の5つ。5つが語にあるボート競技の大会がある。全国から集まる。そこにエントリーをしている。事業ではワインテイティングセミナーを一般からも公募して70名の方が集まった。広く単会をPR出来たかな。

伴：JCや商工会とは絡んでいますか？合同で等。

下諏訪：他単会とはないです。

松本：4委員会。経済は県から助成金をもらって、学生との関係を作ろうと。人材確保が大事。学生は大人を理解していない。人脈がない。YEGは学生を通して仕事の魅力などを伝えていく。松本山がというサッカーチームがあり、観客の動員数も多い。スタジアムの調査をしている。まちづくりの開発という事で道路や町の仕組みについても開発を提言するような委員会。総務委員会が全部取りまとめて、親会、行政へ提言しています。

長野：3つの支部から成り立っています。まだ歴史が浅い。松代支部は歴史が長く、今日も一緒に来ている。様々なイベントもかかわっている。真田幸村に關したお祭りもやっている。実行委員会形式でその中にYEGが入っている。篠ノ井は恐竜の化石にちなんだイベント、子供を集めてイベントをやっている。これはJC、女性会と一緒にやっている。元々はJCのイベントだったが外注したいとなった。

始まったばかりだが長野支部ではブロックや全国を研究する委員会を設置しました。松本さんと同じサッカーチームが長野にあるのでその応援に絡んだ活動。県の助成金をもらい著名人を呼びイベントをしている。勉強をしている。

茅野：会員の交流をメインに考えている。みんなで美味しいお酒を飲みたいという事でみんなでオリジナルの日本酒を作った。そのあと、蕎麦を作ろうと。畑から。信州みそということで味噌ラーメンも作った。

全てはメンバーで美味しいお酒を飲むために。出店を出して一般の方にもふるまったがあまり評判は良くなかった。地域振興委員会がやっている。今度縄文祭りをやる。茅野から国宝になった土偶ができた。それを使って。実行委員会の委員長をYEGから出している。学校関係と一緒に。会員、総務と3委員会。

諏訪：3つの委員会に絆をワードにしている。56名のメンバーがいる。諏訪のお祭りが毎年あるので地域の方と交流を計ってほしいという活動。各地域に赴いて調査研究という事をしたい。輪島のブロック大会の参加を事業として取り組んでいきたい。

須坂：ジュニエコ総務と地域振興の2委員会。子供の商売体験。セミナーが4回。11月3日にまつりがあるがそこで実演販売をする。納税まで。実際の株式会社と同じ運営をする。神社、女性会と合同で開催。総務は研修や講演会をしている。須坂バルという飲み歩きのイベントをやっている。5回目になる。地域の飲食店の方々に参加して貰っている。他の団体との交流ではJCさん、農協の青年部、商工会の青年部等で5団体で飲み会になるが事業もあれば協力しましょうという関係です。

信州中野：婚活パーティーをしている今回で11回目。今年は30名募集で38名応募があった。例年メンバーの店でしたが、結婚式場の協力があり、8組のカップルが誕生しました。5月に大町YEGと合同で例会を開催しました。他の単会の様子など見させてもらい大変勉強になりました。他団体としてはローズタウンを6回目。JCとJAの青年部で広場の前でステージイベントを運営している。歌手を呼んだりしている。出店も出している。1500人位の人出があった。市民祭でも物販をしている。JAの青年部と協力してもらっている。もろこしなどの農産物。我々はかき氷など。

大町：交流と連携というスローガン。親会や他単会をはじめ行政や他団体、商店街などと交流を計りたいと活動している。4委員会。1つずつ大きな例会をする。ビジネスでは大町のやまびこ祭りで地域の新たなにぎわいを創出しようと商店街や行政と一緒にPRをした。地域交流委員会ではエリアサミット。地域のこんな課題があって、時代の流れと共にある問題をYEGが何が出来るのかを講師を呼んで話し合う。次年度に申し送る。他YEGとの交流や輪島大会への参加など。総務系は事務局関係の仕事。

伴：他の団体という事でJCやJAさんとありましたが他にはありませんか？漁協さんやまちの団体など。JCさんとはそこまでですかね。

2つの単会で県から助成金をもらっているということですが、これは珍しいなと思いました。

須坂：中野も須坂もあります。

伴：県は行政で均等というのがある。一つの事業というか1つの単会に行くのは初めて聞きました。

長野：商工会議所が窓口になっている。親会が受けている形。

松本：去年から申請をして元気づくり支援金というもの。単会で受けるのは珍しいと。

伴：そんな話もあるんだなと。県のスタンスもありますよね。お伺いをして他の県連で話をしてみたい。長野さんからしたら当たり前なのかもしれませんが。申請をすれば直接降りてくる可能性があるということですね。親会とはどうですか？仲が悪い所なんてありませんか？仲が悪い所もある。会頭はOBですね？回答が変わりYEGにゆかりがないと変わってしまうなんて話がある。

大町：YEGが出来た経緯は青年部を作ると補助金がもらえるというだけで作ったと。正直仲が悪かった。初めて商工会議所の規約に入れて貰った。

伴：京都の宮津が51年目。全国で33年前に作っていきこうとなった。日商から青年部を作ってくださいねという話が出ている。周年で30や35が多いのもその理由。10年くらい前に日商から青年部を作りなさいという事が会議所宛に来ているはずですが。長野は未加入があっても未設置はない。定款に明記しなさいと。日本商工会議所の定款にも入っている。入れていなければいけない。知られていなかったが。青年部の会長は親会の定規委員会に出席しなさいとなっている。

3 単会

伴：私も日商の常議員には参加する義務がある。日商の会頭が青年部がない所があるのかという話をされた。東京も設置の準備が始まった。サッポロも設置検討委員会というのが始まった。そういう流れが出来ている。話を聞いてくれないなど、問題があれば日本に行ってほしい。解決して来たい。随時対応していきます。窓口が代表理事。日本に一番近い出向者になります。代表理事にも県内の事業に参加してくれと伝えている。松本さんが加盟して3年。長野さんも3年。支部制は？

伴：まだ商工会議所が各地に残っているのですか？

長野：そうです。篠ノ井、長野商工会議所の支部になる。

伴：大会を契機に変わっていくところもある。さいたまも合併して変わった部分がある。日光もそう。会議所が3つあり支部制で順番に会長を出す感じだったがブロック大会を通じて一緒にやろうよと。支部があつて単会という組織になっていた。枠はあつてもいいがもっと低い枠でいいのかなと。大会の研究の時には是非寄ってください。岡山大会の大会会長もいますので。メンバーはたくさんいます。ブロックの代表もいますし。日本を使っていたらいい。

長野：仲が悪いということはないが。JCで仲間だつたりもする。

伴：日光とも交流をしてもらえればいいかなと。

吉田：是非YEGメンバーが成長して、会社を大きくして地域に貢献しなければいけない。ビジネス上で学びや気づきがあればと準備をしています。今日は岡山から4時間。乗り換えも簡単であつという間で

す。岡山までは時間がかかるかとは思いますが皆様揃って岡山に来ていただけますと。倉敷は3つ商工会議所がある。それぞれ分科会もやりますので感じてほしい。北陸信越ブロック大会でも話をします。よろしくお願ひします。

伴：日本の事業。研修やビジネス交流、翔生塾やブロック大会、全国など何かご意見はありませんか？
高速もぐるりとなっているんですね。4つお城を周ってきました。朝8時から。城がある所は文化があるんだなと感じました。下諏訪で大会があると聞きましたので。単会で風会議をやりたいや研修をしたいと思って頂けるならば声をかけてほしい。内でやりたいなど。対応していきます。昨年は中野でお世話になりました。各地に行っているなど。夜の街を周る須坂さんの話も聞きましたが行ったことがあります。クラシックな内装でお金がかかってそうな印象があります。委員会が行きますので行ってください。呼んでください。今年の長野は善光寺さんですね。呼んで頂ければ。松島ロイヤルがよいホテルですよ。例会の出席が単会の実情の稼働率と言われています。どこも50%くらいが平均と言っています。多い所は千葉の柏が90%を超えている。100名の単会。10委員会がある。基本は声かけが大事。委員長がいつも目が届くのが10人位なのかなと。日本の事業も実際そうなのかなと。声かけをしていきたい。長野の皆様にもしていきたい。準備が足りなく伝えきれていない部分もある。会長会議ではしっかりと時間を取らせて頂きたい。こんな分科会をします、こんな事業をしますと伝えます。各単会20分くらい時間を取ります。容赦ない質問をして頂ければと思います。メンバー数ですが減っている所は？

松本：増えています、年齢や資格で伺いたい。出向やら代表理事が周ってくる。僕らの先の人材をどうしてあげてきたのか聞きたい。3年目なので。

伴：年齢は各単会で決めている。一番は55才。下が35才。問題は親会の会員企業であることが大事。年間費が24000円か36000円が多い。12000円もある。平均は45才から50が斥候している状態ですね。商工会議所の会社構成によって違う。木更津はサラリーマンが多い。社員がいる。サラリーマンのメンバーがいる。これから課長になるようなメンバーを勉強させている。45が昔は多かった。50にするころが出てきた。はじめから50は少ない。45だと少し足りないと。30後半で入っても会長になって終わるなど。受けきれないという事で変わってきている。宇都宮も45迄だったが49になった。全国をやって大会会長をやって筆頭やって会長をするには35から出向でもしなければ間に合わない。出向延長はよくある。役を受けるのなら延長をする単会がある。

松本：年齢は会頭の方針でJCとは被らないようにということになっている。最初は60で今は80人いる。

伴：商工会とは被らないがJCとは被りますよね。栃木のブロ長をしていましたJCで。YEGに入ってからちゃんと活動が出来るのが40過ぎてからなのかなと。各団体、いいものはいい。悪いものは悪い。両方やっている人間はハイブリット。活かしていきましょうと。4団体のトップ会談が3か月に1回やっています。12月に金沢でJCさんの仕切りであります。違う単会だが、同じ年代で同じ地域の青年経済人なんですよ。お互いに話をしている。YEGだけではなく、地域のエネルギーなんですよ。減っている所もあるが全国では毎年増えている。32000人いる。JCが37000人。東京がないのでほぼ一緒かなと。5万人お町で100人超えている単会もあります。今度の会長会議ではそういう話が出来るとな準備をしています。今度の北信の会長会議でもしたい。県連を越えてブロックを越えて話をしたい。これいいなと思ったら使ってほしい。石垣という親会の会報にも各地の事業を載せたいと思っている。ジュニエコも会津若松が始めた。広めてもらっている。いいものはい

い。知って頂く事が大事。発信もしてほしい。

時間がありませんが何か質問はありませんか？全国の予算は京都で1億2000万。岡山でも1億1000万。3億はまちに波及効果としてあります。実際にリピーターとして来てくれる人もいます。大変だが。アンケートでもありましたが出向は確かに負担で大変です。しかし、得るものも多いのかなと思います。皆さんの不平不満を聞ければいいなと。もう一つお願いが。未加入単会。長野は多い。未設置はないが。珍しい。色んな事情があつての現状だと思うが。日本に加盟しなくても構いません。県連に加盟してほしい。関わってもらう事から。隣接する単会さんから声をかけてほしい。プロ代や代表理事に伝えてほしい。呼んでくれればすぐに行きます。色んな話をしたい。未設置未加入の話があればありがたい。静岡で話をしていたら年間を通して事業をしているなんて話もあった。未加入だが。県連を越えていいと思います。県連を越えた活動は？

大町：富山と交流をしています。黒部とは7、8年前から。

伴：地域は繋がっていますからね。そういう活動も広報だったりとかどンドン出してほしい。

県連監事：18単会の会というのがある。日本と同じような話をしている。今回の話もいつもお声がけをしている状態。親会の理解がない所はむしろ今日来ていないところなのかなという感じです。活動はさせて頂いています。日商から加盟してくださいという話も18単会は日商には参加しないという議決を取ったという話を聞いています。平成の大合併をしなかったところでもあり、ご理解を頂きたい。

茅野：長野のブロック大会ををするときは参加してもいい。付き合いはあります。

伴：日商に行くと、必ず議決なんて話になるかもしれませんね。個別には会頭から話を頂くことがある。そんなに金がかかるのか？なんていわれることもある。日本の会長が県連単会に行くことがなかった。こういう活動をしてこなかった。加盟非加盟の話をしているだけだった。これからはこちらから伺いたい。関東は山梨だけない。親会が2つしかない。甲府が出てこない。そういうのも変えていきたい。県連は日本に加盟という形を取っていきたい。何故そうするのかというとスケールメリット。連携の中でやっていった方がいい。広がり的大事。何か出来る事があれば。状況は色んな所で聞かせてください。

長野：35年度の全国大会が来る可能性があるので今から勉強している状態です。

伴：誰だこんな大会取ったのという話がある。しかし、終わってから文句を言う人はいない。今でもその話になる。一生のネタになります。やって後悔は絶対にありません。今日はありがとうございました。